

報道関係者各位

2023年2月28日  
株式会社ゆうちょ銀行

## 家計簿アプリ「ゆうちょレコ」のサービス開始について

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 池田 憲人、以下「ゆうちょ銀行」）は、本日（2023年2月28日（火））から、スマートフォンを使って金融資産や毎月の収支の管理ができる家計簿アプリ「ゆうちょレコ」のサービスを開始しましたので、お知らせいたします。

### 1. 「ゆうちょレコ」の概要



- 「ゆうちょレコ」はマネーツリー株式会社（東京都港区、代表取締役 ポールチャップマン）が提供する金融データプラットフォーム「Moneytree LINK」と連携し、銀行口座、クレジットカード、証券口座、電子マネー、ポイントなど複数の金融機関における、資産や収支の情報を一覧でご確認いただけます。
- 「ゆうちょレコ」は、お客様の日々の資産や収支を記録(Record)し、ご自身の家計の状況を知っていただき(Recognize) 将来的には、お客様ごとにパーソナライズされたレコメンド・アドバイス（広告）を配信する(Recommend)サービスをイメージした名称です。

- ※ ゆうちょ銀行の口座情報（現在高や入金明細等）を確認するためには、ゆうちょダイレクトのお申し込みが必要です。
- ※ すべての機能は、無料でご利用いただけます。ただし、アプリのインストールやデータ取得等に必要となる通信料等はお客様のご負担となります。
- ※ 現在ご利用いただける主な機能については、別紙「1. ゆうちょレコの主な機能および画面イメージ」をご覧ください。
- ※ 2023年5月2日（火）23:55～5月6日（土）7:00の間は、ゆうちょ口座情報の登録・更新がご利用いただけません。

### 2. デジタル戦略について

ゆうちょ銀行は、「中期経営計画（2021年度～2025年度）（以下、中期経営計画）」で、「信頼を深め、金融革新に挑戦」する5年間と位置づけ、「リアルとデジタルの相互補完による新しいリテールビジネスへの変革」を重点戦略の1つとして掲げています。

中期経営計画におけるデジタル戦略として、顧客基盤を活用し、郵政グループ他社を含めた多様な事業者との連携により最適なサービスを提供する、オープンな「共創プラットフォーム」の構築に向けて取り組んでいます。

「ゆうちょレコ」は、「共創プラットフォーム」の中心となるアプリであり、今後は家計データ等に基づく分析等により、優れた顧客体験を実現するため、順次機能を追加していく予定です。

- ※ デジタル戦略のイメージについては、別紙「2. デジタル戦略(プラットフォーム戦略のグランドデザイン)」をご覧ください。

ゆうちょ銀行は今後も、安心・安全を最優先に、すべてのお客様がご利用しやすいデジタルサービスを拡充し、お客様の利便性向上に努めてまいります。

#### 【お客様のお問い合わせ先】

ゆうちょレコサポートデスク  
0120-502-006

【受付時間：ゆうちょ銀行Webサイトの[お問い合わせページ](#)でご確認ください。】

- ※携帯電話等からも通話料無料でご利用いただけます。
- ※IP電話等一部ご利用いただけない場合があります。

1. 「ゆうちょレコ」の主な機能および画面イメージ

金融資産の確認	各金融サービス別明細の確認	月別/カテゴリー別明細の確認
		
<p>金融資産の合計金額（ポイントを除く）、銀行・クレジットカード等の金融資産カテゴリーごとの合計金額をご確認いただけます。</p>	<p>金融サービスごとの明細の一覧、月別の入金/出金の合計金額をご確認いただけます。</p>	<p>使ったお金は、カテゴリーごとに自動分類され、月別のカテゴリーごとの支出金額をご確認いただけます。</p>

※ 画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

2. デジタル戦略（プラットフォーム戦略のグランドデザイン）

